

小山市長 令和3年2月 定例記者会見

1 開会

2 市長発表内容

1 令和3年度 当初予算案について

2 新型コロナウイルスワクチン接種について

3 小山市役所新庁舎の開庁までのスケジュールについて
～令和3(2021)年5月6日(木) 56年ぶりの新庁舎が開庁します～

4 農業用排水路の準用河川化について
～排水強化対策事業の推進に向けて～

3 部長等発表内容

1 高齢者サポートセンター(地域包括支援センター)におけるWeb会議運用開始!
～新型コロナウイルス感染症に負けない高齢者支援を～

4 閉会

記者会見資料

総合政策部 財政改革課

1. 件名

令和3年度当初予算（案）の概要について

2. 内容

(1) 予算編成の考え方

本市の財政は、新型コロナウイルス感染症の影響や税制改正等により、歳入の根幹を占める市税の大幅な減収が見込まれるとともに、各種交付金等の増収も見込めないなど、一般財源総額の確保が大きな課題となる一方、歳出では、扶助費等社会保障関連経費の増加をはじめ、地震や台風等の防災・減災対策、公共施設の老朽化対策など、喫緊の行政需要への対応が求められていることから、今後の財政運営は極めて厳しい状況を迎えることが想定されます。

将来に渡り、健全財政を維持し、市民に安定的に行政サービスを提供していくためには、これまで以上に行財政改革を推進することにより歳出を抑制し、持続可能な財政基盤を確立していく必要があります。

このような状況を踏まえ、令和3年度当初予算は、全ての事業について、例外を設けることなくゼロベースでの見直しを行い、本格的な人口減少社会を見据え、市民が暮らしやすく今後も住み続けたいと思えるような、快適で利便性が高く、都市と田園環境が調和したゆとりと潤いのある「田園環境都市小山」を築くため、令和3年度を初年度とする「第8次小山市総合計画」に掲げる7つのまちづくりの基本目標を実現するための諸施策について、SDGsとの一体化を図りながら、効果的に推進することができるよう予算を編成いたしました。

なお、令和3年度予算では、厳しい財政状況を踏まえつつ、喫緊の課題である公共施設の改修、道路補修、公園管理等に優先的に予算を配分するとともに、事業見直しにあたっては、市民への十分な周知期間が必要であるなど、市民生活への影響も考慮し、拙速を避けることとしたため、大幅な歳出の抑制が困難となりましたが、今後も引き続き、行財政改革を推進し歳出を抑制するとともに、財政調整基金については、財政調整基金積立計画に基づき、令和2年度の決算剰余金を優先的に積み増しするなど、財政の健全化に取り組んでまいります。

(2) 予算の規模

令和3年度一般会計当初予算の規模は、前年度比34億円、5.0%減の639億5千万円となりました。

（市立体育館整備、公園整備及び中学校トイレ改修について、国の補正予算に合わせ、令和2年度2月補正予算への一部前倒しを行い、一体的に編成）

(3) 予算の特徴

①新庁舎移転と公共施設の適正管理

「夢・未来あふれる“新しい時代の行政創り”の中核拠点」として、令和3年5月に開庁予定の新庁舎への移転を円滑に実施するとともに、ICTを積極的に活用し、市民の安全・安心の確保と効率的な行政サービスの提供を図ってまいります。また、公共施設の適正な管理を推進するとともに、老朽化した施設の長寿命化と機能集約に取り組んでまいります。

②「田園環境都市小山」の推進

都市と田園環境の調和ある発展を目指すため、自然環境の保全・再生を図り、生物の多様性に配慮した持続可能なまちづくりに取り組んでまいります。

③排水対策の強化

台風や集中豪雨による大規模浸水被害への対策として、豊穂川の河道の拡幅・築堤をはじめ、調整池の整備や田んぼダムの推進等、豊穂川・杣井木川流域の排水対策の強化に取り組んでまいります。

④産業・都市・教育基盤の整備

令和3年7月開館予定の市立体育館、令和4年度開校予定の豊田中学区新設小学校、令和4年度整備完了予定のテクノパーク小山南部の整備等を着実に推進するとともに、老朽化した道路や公園、学校等の維持補修及び長寿命化に取り組んでまいります。

⑤子育て環境の充実

母子健康包括支援センターを開設し、妊娠・出産・育児期における切れ目のない支援を提供するとともに、送迎保育の充実をはじめ多様な子育てニーズに対応した事業を展開するなど、子育て環境の充実に取り組んでまいります。

(参考) 主な経費の比較 (単位:百万円、%)

性質別	令和3年度		令和2年度		対前年度比		
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	構成比
義務的経費	31,142	48.7	29,484	43.8	1,658	5.6	4.9
人件費	10,081	15.8	9,925	14.7	156	1.6	1.1
扶助費	14,697	23.0	13,819	20.5	878	6.4	2.5
公債費	6,364	9.9	5,740	8.6	624	10.9	1.3
投資的経費	8,037	12.6	12,681	18.8	△ 4,644	△ 36.6	△ 6.2

記者会見資料

保健福祉部 健康増進課

1 件名

新型コロナウイルスワクチン接種について

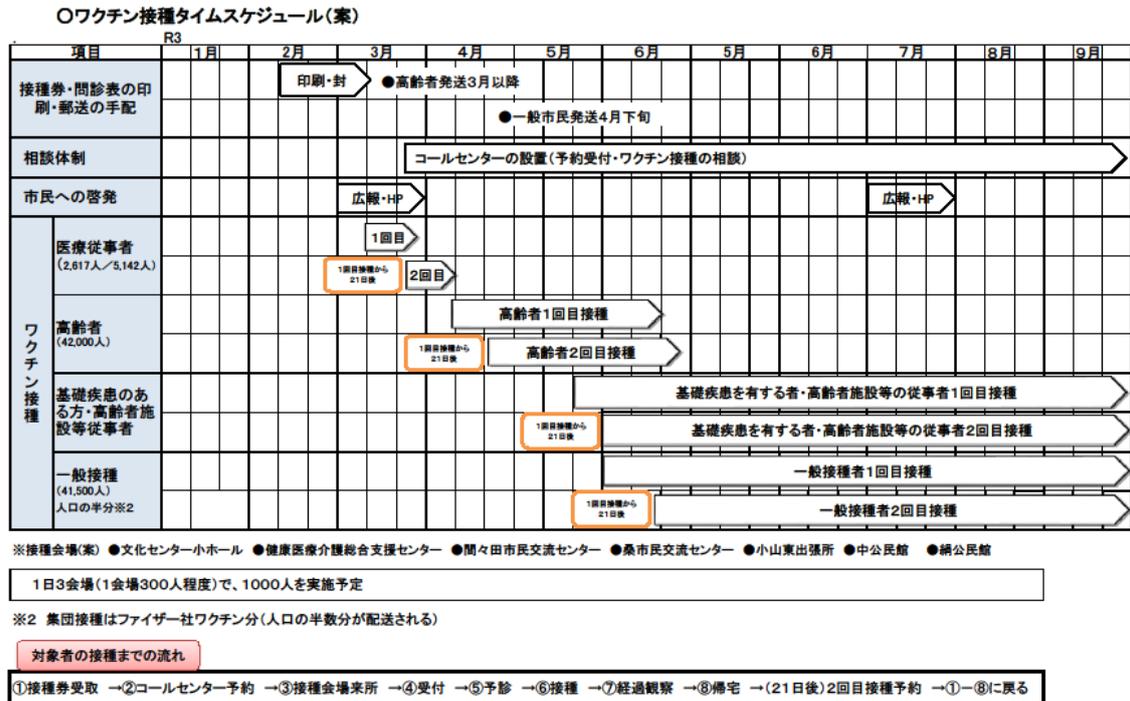
2 要旨

小山市では、新型コロナウイルスワクチン接種について、より多くの市民に接種していただくよう、集団での接種計画を進めています。

3 内容

ワクチンの接種スケジュールは、3月に医療従事者の接種を実施し、4月に65才以上の高齢者、5月に基礎疾患がある方と高齢者施設などの職員、6月以降に一般市民と段階的に接種を始める予定です。接種会場は、文化センターや健康医療介護総合支援センター、公民館等7か所を予定しており、1日最大3会場です。1,000人程度の接種を目指します。予約は市で設置するコールセンターかウェブシステムを通じて行う予定です。

4 ワクチン接種タイムスケジュール（案）



記者会見資料

総合政策部 総合政策課

1. 件 名

小山市役所新庁舎の開庁までのスケジュールについて
～令和3（2021）年5月6日（木） 56年ぶりの新庁舎が開庁します～

2. 内 容

令和元（2019）年8月1日着工した小山市役所新庁舎の本体工事は、令和3（2021）年2月現在ほぼ完了を迎え、現在は建築完了検査等の所要の手続きを進めており、3月12日に建物の引き渡しを受ける予定です。

つきましては、3月12日から開庁を予定している5月大型連休明けまでの各種作業、式典等の日程について、ご報告いたします。

日程	内容
3月12日(金)	工事施工者から市への新庁舎建物の引き渡し
3月13日(土) ～ 4月11日(日)	移転に伴う各種作業 ・ 什器備品の納品・設置 ・ 電話・ネットワーク等の工事 ・ 窓口案内システムの設置工事 ほか（一部は4月下旬までを予定）
4月17日(土)	竣工式（午前10時からを予定） ・ 建築主 小山市 関係者 ・ 来 賓 議会、自治会、商工団体等、各種団体関係者 ・ 施工者 特定建設工事共同企業体 関係者
4月18日(日)	市民向け内覧会 ・ 事前申込制を予定しています ・ 広報おやま4月号に掲載し、募集します
4月24日(土) ・ 25日(日)	先行移転作業 （先行移転の対象部署は新庁舎6・7階を中心に検討中）
4月26日(月)	先行移転部署の新庁舎での業務開始
5月 1日(土) ～ 5日(水)	本移転作業（5月大型連休期間）
5月 6日(木)	新庁舎の開庁・業務開始

※ 竣工式や内覧会の規模や内容については、新型コロナウイルス感染症の感染状況をみながら、検討を行います。感染症の拡大状況によっては、大幅に縮小または中止とする場合があります。

記者会見資料

建設水道部 治水対策課

1. 件 名

農業用排水路の準用河川化について
～排水強化対策事業の推進に向けて～

2. 内 容

小山市では、「平成 27 年 9 月関東・東北豪雨」による甚大な浸水被害を受け、国・県と協議し、決定した基本方針を基に排水強化対策事業を実施しています。

この中で「豊穂川」の整備に加え、大行寺地区の北側に位置し、浸水被害の一因となっている「小山栃木排水路」と「立木排水路」を整備及び管理することが急務となっています。

「小山栃木排水路」と「立木排水路」は農業用排水路として整備されていることから、排水強化を目的とした流域の対象降雨に対処するためには、河川法に基づき準用河川に指定し、小山市が整備及び管理する必要があります。

令和 3 年度から「小山栃木排水路」を準用河川に指定し、国土交通省の社会資本整備総合交付金（防災・安全交付金事業）を用いて整備を行っていきます。

「立木排水路」については令和 4 年度に準用河川の指定を行い、令和 4 年度から同様に交付金を用い、整備及び管理を行っていきます。

3. 準用河川の詳細

○小山栃木排水路

準用河川名：島田放水路

指 定 区 間：小山市大字島田 1147-2 から小山市大字島田 644 まで

延 長：約 350m

計 画 規 模：10 年規模から 20 年規模へ向上

整 備 内 容：放水路、排水樋管、分土工の整備（計画流量：35 m³/s）

○立木排水路

準用河川名：未定（今後、関係機関と調整します）

指 定 区 間：小山市大字立木 1903-5 から小山市大字立木 560-1 まで

延 長：約 700m

計 画 規 模：10 年規模から 20 年規模へ向上

整 備 内 容：調節池の整備（計画容量：22,000 m³）

位置図



【小山栃木排水路】

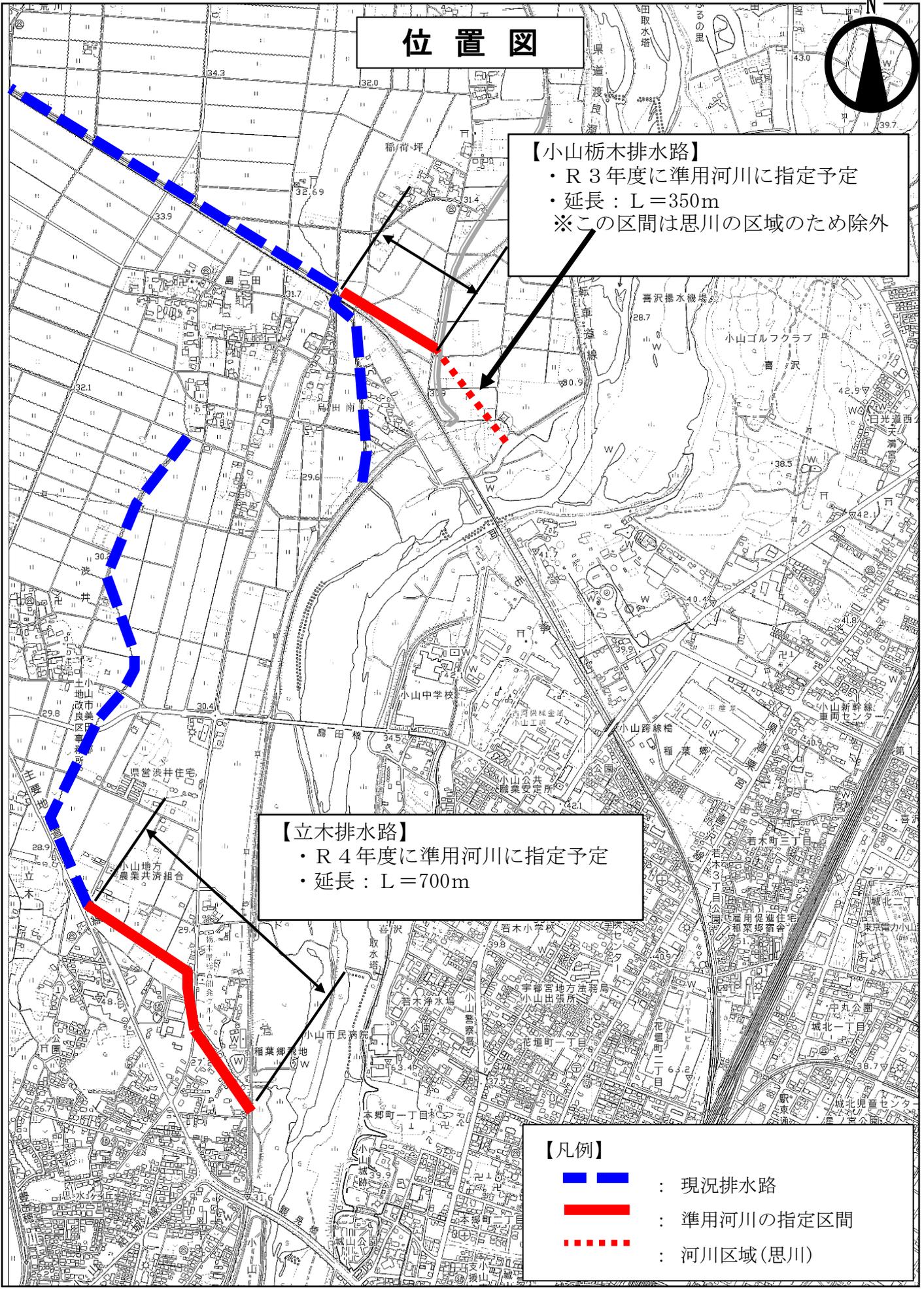
- ・ R 3 年度に準用河川に指定予定
- ・ 延長：L = 350m
- ※この区間は思川の区域のため除外

【立木排水路】

- ・ R 4 年度に準用河川に指定予定
- ・ 延長：L = 700m

【凡例】

-  : 現況排水路
-  : 準用河川の指定区間
-  : 河川区域(思川)



記者会見資料

保健福祉部 地域包括ケア推進課

1. 件名

高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）における Web 会議運用開始！
～新型コロナウイルス感染症に負けない高齢者支援を～

2. 概要

小山市では、高齢者の皆様の総合相談窓口として、市内6カ所に高齢者サポートセンター（地域包括支援センター）を設置しております。高齢者サポートセンターでは、これまでも、参加人数の縮小や消毒・換気の徹底等、新型コロナウイルス感染拡大防止に配慮しながら会議・研修等を実施してまいりましたが、2月より新たに地域包括ケア推進課と各センターで Web による会議を導入することといたしました。

ICT を有効に活用し、コロナ禍においても高齢者の皆様の支援の中核となる高齢者サポートセンターの機能が維持向上できるよう取り組んでまいります。

3. 主な会議（各月1回程度）

- ① 生活支援コーディネーター定例会
- ② 主任ケアマネジャー定例会
- ③ 保健師・看護師定例会
- ④ 高齢者サポートセンター管理者会議
- ⑤ 自立支援検討会議

4. 問合せ

小山市 保健福祉部 地域包括ケア推進課 (TEL : 0285-22-9647)